

大阪経済記者クラブ各位

公益財団法人 関西・大阪21世紀協会
大阪国際フォーラム**関西・大阪文化力会議のご案内および告知のお願い**

公益財団法人関西・大阪21世紀協会及び大阪国際フォーラムは、下記の通り、「**関西・大阪文化力会議**」を開催いたします。本会議はアジアの安定と発展のために日本、関西が果たす役割、とりわけ文化戦略について議論を深めることを目的に、2010年より毎年開催しているものです。

今年のテーマは、「**文化はアジアの平和に貢献するのか**」。基調講演では著書『**ジャパン・アズ・ナンバーワン**』で知られるエズラ・ヴォーゲル氏をお招きし、同氏の研究成果である「鄧小平の描いた発展戦略」についてご講演いただきます。続くパネルディスカッションでは「海洋国家日本の将来と関西」と題し、東アジアとの関係改善を努めながらも広くアジアに目を向け、文化面、経済面から東南アジア地域と連携を図るべく、「仲介機能」を果たす日本の役割や文化交流について議論を深めます。

こういう時代にこそ、地域の安定化を図るには文化の力が重要ではないかと考えます。報道関係の皆様方には何かとご多端の恐れ縮ですが、当会議の趣旨をご理解いただき、**市民の皆さまを始め、多方面の方々にご参加をいただけますよう、広く告知にご協力を賜りたく存じます。なにとぞよろしくお願い申し上げます。**

記

(1) 日時 **2013年 9月11日(水) 13:15~17:40(予定)**(2) 会場 **大阪国際会議場(グランキューブ大阪10階)**

大阪市北区中之島5丁目3-51

(3) 内容

○基調講演 「鄧小平の描いた発展戦略は成功したのか」**エズラ・ヴォーゲル** ハーバード大学名誉教授

(敬称略、五十音順)

・代表著書『**ジャパン・アズ・ナンバーワン**』で知られる。1961年ハーバード大学の博士研究員として中国の歴史研究に従事し、その後2000年に同大学退官以降、鄧小平による中国の改革研究を本格化させ、2011年に著書『**現代中国の父 鄧小平**』を出版した。同著翻訳(日本経済新聞出版社)が2013年9月刊行される。日本、中国等、東アジア研究の第一人者。

〔鼎談 「エズラ・ヴォーゲル氏に聞く」
エズラ・ヴォーゲル ハーバード大学名誉教授
国分良成 防衛大学校長、萩尾千里 (株)大阪国際会議場相談役〕

○パネルディスカッション「海洋国家日本の将来と関西」<コーディネーター> : **国分良成 防衛大学校長**<パネリスト> : **桂文枝 落語家****近藤誠一 前文化庁長官****園田茂人 東京大学大学院情報学環教授****村田晃嗣 同志社大学長**

詳細については、別紙チラシをご参照願います。

なお本資料提供は大阪経済記者クラブ様のみで、他記者クラブへの同時資料提供は行いません。

■この件に関するお問い合わせ・ご連絡先■

公益財団法人 関西・大阪21世紀協会 事業チーム 廣瀬

TEL: 06-6942-2004、FAX 06-6942-5945、E-mail: hirosey@osaka21.or.jp

〒540-0032 大阪市中央区天満橋京町1-1 大阪キャッスルホテル4階